



自動採番プラグインマニュアル

2025.07.01 作成



プラグイン導入方法

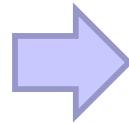
1. プラグイン導入

■プラグインを導入したいkintoneのシステム管理に入ります。



1. プラグイン導入

■システム管理のプラグインに入りダウンロードしたファイルを読み込みます。



1. プラグイン導入

■ 自動採番プラグインが表示されていれば導入完了です。





設定方法

1. アプリへの設定方法 – フィールドの追加

■プラグインを使用したいアプリに2つのフィールドを追加します。

自動採番プラグイン
アプリ管理者用メモはありません (作成する)

フォーム 一覧 グラフ 設定

フォームを保存

ラベル 文字列 (1行) 文字列 (複数行) 計算

リッチエディター

数値 チェックボックス

ラジオボタン

複数選択

ドロップダウン

日付

時刻

日時

添付ファイル

リンク

ユーザー選択

組織選択

グループ選択

関連レコード一覧

ルックアップ

スペース

野線

グループ

テーブル

採番フィールド

自動採番を設置したい場所に「文字列 (1行)」フィールドを追加

レコード情報

レコード番号 * 作成者 * 作成日時 * 更新者 * 更新日時 *

(自動入力) (自動入力) (自動入力) (自動入力) (自動入力)

連番番号管理用

採番番号を保持するための「数値」フィールドを追加

2. アプリへの設定方法 – プラグインの追加

■次に、アプリの設定画面の「設定」タブから「プラグイン」をクリックします。

自動採番プラグイン
アプリ管理者用メモはありません (作成する)

作成を中止 アプリを公開

フォーム 一覧 グラフ 設定

一般設定

カスタマイズ/サービス連携

プラグイン

JavaScript / CSSでカスタマイズ

APIトークン

Webhook

アクセス権

その他の設定

カテゴリー

言語ごとの名称

レコードのタイトル

高度な設定

アクション

通知

アプリの条件通知

【注意】

プラグインの設定に移る前にアプリを公開してください。
アプリを公開していない場合、エラーが起こり保存することができません。

3. アプリへの設定方法 – プラグインの追加

■以下の手順にしたがって、アプリにプラグインを追加してください。

プラグイン ?ヘルプ

プラグインの追加や設定を行うことができます。
[追加する]ボタンをクリックして、利用可能なプラグインから使用するプラグインを選択し
利用可能なプラグインの登録は、[kintoneシステム管理](#)から行います（kintoneのシステム管



拡張機能について知る
拡張機能で、さらに広がるキントーンでできること
拡張機能とは [プラグイン・関連サービスを探す](#)

+ 追加する

状態 ?	プラグイン名	設定	説明
プラグインは追加されていません。			

① + 追加するをクリック

② 「自動採番プラグイン」にチェック
を入れ、「追加」をクリック



**自動採番プラグイン**

レコード新規登録時に自動で番号を付与するプラグインです。

[< プラグインの一覧に戻る](#)

キャンセル

追加

3. アプリへの設定方法 – プラグインの設定

■追加した「自動採番プラグイン」の設定画面に移動します。

プラグイン [?ヘルプ](#)

プラグインの追加や設定を行うことができます。
[追加する]ボタンをクリックして、利用可能なプラグインから使用するプラグインを選択します。
利用可能なプラグインの登録は、[kintoneシステム管理](#)から行います（kintoneのシステム管理権限が必要です）。



拡張機能について知る
拡張機能で、さらに広がるキントーンでできること
拡張機能とは [プラグイン・関連サービス](#)を探す

+ 追加する

状態 ?	プラグイン名	設定	説明	
有効 無効にする	 自動採番プラグイン 		必須項目が設定されていません。 レコード新規登録時に自動で番号を付与するプラグインです。	

歯車マークをクリックで
設定画面に移動

3. アプリへの設定方法 – プラグインの設定

■「自動採番プラグイン」の設定画面に遷移すると、以下の画面が表示されます。

プラグインの設定

自動採番プラグイン



バージョン : 1.2.0

採番フィールド選択 文字列（1行）フィールドのみ設定できます

▼

採番番号管理フィールド選択 数値フィールドのみ設定できます

▼

☐ 採番番号管理フィールドを表示します

採番を正しく連番で管理するために、割り当てられた最大の番号を記録しておくフィールドです。情報を元に次に付ける番号が自動で決まります。
チェックを入れると採番番号管理用フィールドが表示されるようになります。採番番号管理用フィールドの最大値が参照されて採番が行われます。

採番書式設定

書式形式

▼

連番区切り文字

-

※一度登録した書式設定、テキスト、連番区切り文字の値を変更しないでください。

連番初期化条件

☒ 初期化する ☐ 初期化しない

初期化する月を選択してください

▼

選択した月で年度が切り替わる設定になります。年区切りで設定したい場合は1月を設定してください。

採番の桁数

4

保存

キャンセル

3. アプリへの設定方法 – プラグインの設定

■書式設定により、設定する項目が変化します。

採番フィールド選択 文字列（1行）フィールドのみ設定できます

採番番号管理フィールド選択 数値フィールドのみ設定できます

☐ 採番番号管理フィールドを表示します

採番を正しく連番で管理するために、割り当てられた最大の番号を記録しておくフィールドです。情報を元に次に付ける番号が自動で決まります。

チェックを入れると採番番号管理用フィールドが表示されるようになります。採番番号管理用フィールドの最大値が参照されて採番が行われます。

【採番フィールド】

文字列（1行）フィールドのみ表示されます
選択したフィールドに設定した形式で採番が割り当てがされていきます。

【採番番号管理フィールド】

数値フィールドのみ表示されます。
設定したフィールドは非表示になります。（※1）
採番の番号が保管されます。

【採番番号管理について】

これまでに登録された採番番号管理フィールドが最大値のレコードに1を加算して、次の連番番号が登録される仕組みになっています。

インポートやデータ整理をした場合は、自動では登録されません。手動で番号を割り当てる必要があります。

最大値を参照しているので、対象の最大値連番レコードの採番番号管理フィールドに連番番号を入力するだけでも動きます。

チェックボックスにチェックを入れると、（※1）の設定したフィールドが表示されるようになります。

3. アプリへの設定方法 – プラグインの設定

■書式設定により、設定する項目が変化します。

採番書式設定

書式形式 

連番区切り文字

-

※一度登録した書式設定、テキスト、連番区切り文字の値を変更しないでください。

連番初期化条件

☒ 初期化する ☐ 初期化しない

初期化する月を選択してください 

選択した月で年度が切り替わる設定になります。年区切りで設定したい場合は1月を設定してください。

採番の桁数

4

保存

キャンセル

採番の書式を選択

※一度設定した値は変更できません
ご注意ください

3. アプリへの設定方法 – プラグインの設定（連番）

■以下を参考にプラグイン設定を行い、保存してください。

採番書式設定

連番

※一度登録した書式設定、テキスト、連番区切り文字の値を変更しないでください。

採番の桁数

4

保存

キャンセル

採番の書式を選択

連番の桁数を設定
(入力した桁数以下の場合は0埋めが
されます)
例) 桁数: 4 → 0001

3. アプリへの設定方法 – プラグインの設定（テキスト + 連番）

■以下を参考にプラグイン設定を行い、保存してください。

採番書式設定

テキスト + 連番

テキスト

-

※一度登録した書式設定、テキスト、連番区切り文字の値を変更しないでください。

採番の桁数

4

保存

キャンセル

【注意】

テキストに文字列を入力するようにしてください。
テキストの先頭から4文字のいずれかは数字以外で登録してください。
テキストの末尾は数字以外の文字で登録してください。

接続するテキストを設定（テキスト + 連番）

例）「HI - 」⇒ HI - 001

「MH 」⇒ MH 4

※一度設定した値は変更できません

3. アプリへの設定方法 – プラグインの設定（テキスト + 連番）

■ 以下を参考にプラグイン設定を行い、保存してください。

cybozu.com の内容
テキストが入力されていません。

アプリの設定 > プラグイン >

採番フィールド選択 文字列（1行）フィールドのみ設定できます
採番フィールド

採番番号管理フィールド選択 数値フィールドのみ設定できます
連番番号管理用

☐ 採番番号管理フィールドを表示します

採番を正しく連番で管理するために、割り当てられた最大の番号を記録しておくフィールドを設定してください。このフィールドを設定すると、採番番号管理フィールドが表示されるようになります。

採番書式設定
テキスト + 連番

テキスト

cybozu.com の内容
テキストの先頭から4文字が数字になっています

アプリの設定 > プラグイン >

採番フィールド選択 文字列（1行）フィールドのみ設定できます
採番フィールド

採番番号管理フィールド選択 数値フィールドのみ設定できます
連番番号管理用

☐ 採番番号管理フィールドを表示します

採番を正しく連番で管理するために、割り当てられた最大の番号を記録しておくフィールドを設定してください。このフィールドを設定すると、採番番号管理フィールドが表示されるようになります。

採番書式設定
テキスト + 連番

テキスト
1234AB

cybozu.com の内容
テキストの末尾の文字が数字です。

アプリの設定 > プラグイン >

採番フィールド選択 文字列（1行）フィールドのみ設定できます
採番フィールド

採番番号管理フィールド選択 数値フィールドのみ設定できます
連番番号管理用

☐ 採番番号管理フィールドを表示します

採番を正しく連番で管理するために、割り当てられた最大の番号を記録しておくフィールドを設定してください。このフィールドを設定すると、採番番号管理フィールドが表示されるようになります。

採番書式設定
テキスト + 連番

テキスト
12-3

OK

【注意】
テキストに文字列を入力するようにしてください。
テキストの先頭から4文字のいずれかは数字以外で登録してください。
テキストの末尾は数字以外の文字で登録してください。

3. アプリへの設定方法 – プラグインの設定（年 + 連番）

■ 以下を参考にプラグイン設定を行い、保存してください。

採番書式設定

年 + 連番

連番区切り文字

-

※一度登録した書式設定、テキスト、連番区切り文字の値を変更しないでください。

連番初期化条件

☒ 初期化する ☐ 初期化しない

1月

選択した月で年度が切り替わる設定になります。年区切りで設定したい場合は1月を設定してください。

採番の桁数

4

保存 キャンセル

【注意】

連番区切り文字を設定してください。
連番区切り文字の末尾は数字以外の文字で登録してください。

『連番区切り文字』を設定
(年 + 連番区切り文字 + 連番)

例) 「-」 ⇒ 2025 - 01

「_LE_」 ⇒ 2025_LE_0008

※一度設定した値は変更できません

※「初期化する」を選択時
連番のリセットする月の設定
(設定した月の次月にリセットされます)

3. アプリへの設定方法 – プラグインの設定（年 + 連番）

■ 以下を参考にプラグイン設定を行い、保存してください。

【注意】

連番区切り文字を設定してください。
連番区切り文字の末尾は数字以外の文字で登録してください。

左側のスクリーンショット（設定前）:

- プラグイン設定: 年 + 連番
- 連番区切り文字: (空欄)

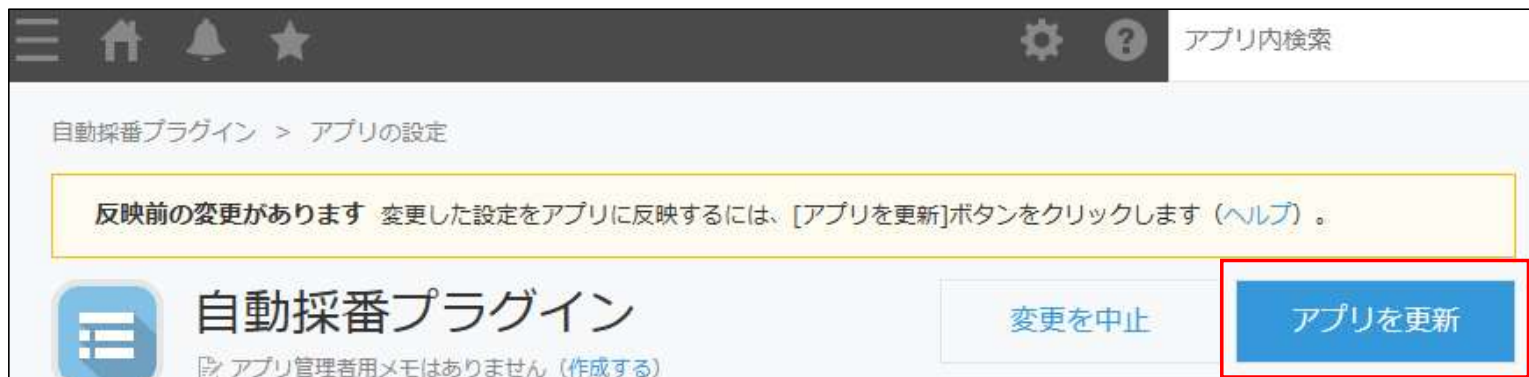
右側のスクリーンショット（設定後）:

- プラグイン設定: 年 + 連番
- 連番区切り文字: -H2

3. アプリへの設定方法 – プラグインの設定をアプリに反映する

■最後に、アプリの設定画面から「アプリを更新」ボタンをクリックし、プラグインの設定を反映してください。

「アプリを更新」をクリックするまで、プラグイン設定はアプリに反映されませんのでご注意ください。





利用方法

1. 利用方法 – レコードを新規登録する

- プラグインを導入したアプリでレコードを新規登録します。
- 保存をクリックすると採番されたレコードが登録されます。

自動採番プラグイン

アプリ: 自動採番プラグイン

(すべて)

0 - 0 (0件中)

データがありません。

キャンセル 保存

採番フィールド

レコード情報

レコード番号 * 作成者 * 作成日時 * 更新者 * 更新日時 *

(自動入力) (自動入力) (自動入力) (自動入力) (自動入力)

採番番号管理フィールド選択 数値フィールドのみ設定できます

連番番号管理用

☐ 採番番号管理フィールドを表示します

自動採番プラグイン

アプリ: 自動採番プラグイン

キャンセル 保存

採番フィールド

レコード情報

レコード番号 * 作成者 * 作成日時 * 更新者 * 更新日時 *

(自動入力) (自動入力) (自動入力) (自動入力) (自動入力)

採番番号管理フィールド選択 数値フィールドのみ設定できます

連番番号管理用

☒ 採番番号管理フィールドを表示します

1. 利用方法 – レコードを新規登録する

■ 以下の設定の場合は、右の形で登録になります。

採番フィールド選択 文字列（1行）フィールドのみ設定できます

採番フィールド

採番番号管理フィールド選択 数値フィールドのみ設定できます

連番番号管理用

☐ 採番番号管理フィールドを表示します

採番を正しく連番で管理するために、割り当てられた最大の番号を記録しておくフィールドです。情報を元に次に付する番号を決定します。フィールドに値を入力すると、採番番号管理フィールドの最大値が自動的に更新されます。

採番書式設定

テキスト + 連番

テキスト

HI - 『HI - 』が先頭に付きます

※一度登録した書式設定、テキスト、連番区切り文字の値を変更しないでください。

採番の桁数

3 3桁まで0埋めで表現されます

自動採番プラグイン

アプリ: 自動採番プラグイン レコード: HI - 001

採番フィールド

HI - 001

テキスト⇒「HI - 」 連番桁数⇒「3」

レコード情報

レコード番号	作成者	作成日時	更新者	更新日時
94		2025-04-10 14:58		2025-04-10 14:58

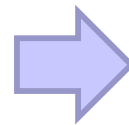
連番番号管理用

1

1. 利用方法 – レコードを新規登録する

■過去にレコードが登録されていた場合は、採番番号管理フィールドの数値の降順の一番上のレコードに1が加算された番号で登録がされていきます。

自動採番プラグイン				
アプリ: 自動採番プラグイン				
(すべて)				
レコード番号	採番フィールド	連番番号管理用		
94	HI - 001	1		



自動採番プラグイン				
アプリ: 自動採番プラグイン				
(すべて)				
レコード番号	採番フィールド	連番番号管理用		
95	HI - 002	2		
94	HI - 001	1		

1. 利用方法 – レコードを新規登録する

■インポートパターン 成功例と失敗例

インポート後に採番番号に最大値に採番管理フィールドを設定したパターン

	レコード番号	採番フィールド	連番番号管理用	
	108	HI - 003	3	 
	107	HI - 002		 
	106	HI - 001	1	 



自動採番プラグイン				
アプリ: 自動採番プラグイン				
	(すべて)			
	レコード番号	採番フィールド	連番番号管理用	
	109	HI - 004	4	 
	108	HI - 003	3	 
	107	HI - 002		 
	106	HI - 001	1	 

インポート後に採番番号に最大値に採番管理フィールドを設定しなかったパターン

	レコード番号	採番フィールド	連番番号管理用	
	104	HI - 003		 
	103	HI - 002		 
	102	HI - 001	1	 



自動採番プラグイン				
アプリ: 自動採番プラグイン				
	(すべて)			
	レコード番号	採番フィールド	連番番号管理用	
	105	HI - 002	2	 
	104	HI - 003		 
	103	HI - 002		 
	102	HI - 001	1	 